

平成29年6月遠野市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
細川 幸男 議員 (一括質問)	<b>1 小学校の英語教育強化について</b> 小学校の英語教育に意味が無い等の賛否両論の意見があるが、当市の実施効果を尋ねる。	教育長
佐々木大三郎議員 (一問一答)	<b>1 財政状況と対応策について</b> 当市の財政状況は、決算カードから判断して健全状態にあると言えるかどうかについて問う。 最近10年間の「経常収支比率」は悪化傾向にある。また、他市と比較して「財政力指数」は低い状態にあり、逆に「人件費・物件費」は高い状態で、人口千人あたりの職員数も多い状況にある。このことに対するご見解と対応策は。 <b>2 観光振興対策について</b> 観光客数は平成22年度以降減少傾向にある。このことに対する現状認識と分析及び課題解決策について問う。	市長  市長
菊池巳喜男 議員 (一問一答)	<b>1 人口減少の中での地域づくりについて</b> (1) 人口減少が進んでいるが、どこに問題があると考えているか。 (2) 少子化と高齢化の課題をどう捉えているのか。 (3) 人口減少の中で地域力をいかに高めていこうとしているのか。 <b>2 産婦人科医確保対策の現状と今後の考え方について</b> (1) 市内産婦人科医確保に向けた現状と対策は。 (2) 産婦人科医を養成するような施策も必要と考えられるがどうか。 <b>3 いじめ問題の現状と予防対策について</b> (1) いじめの現状はどのようなになっているのか。 (2) いじめ予防と対策について方針に変更は無いのか。	市長  市長  教育長
小林 立栄 議員 (一問一答)	<b>1 遠野駅舎の利活用について</b> (1) 遠野駅舎の未来を考える会の活動状況について (2) 遠野駅舎の利活用について <b>2 エシカル消費（倫理的消費）の周知と推進について</b> 「エシカル消費（倫理的消費）」と呼ばれる、環境や社会、地域に配慮した消費行動がある。 環境保護や貧困対策、さらに、遠野の地域振興にも寄与するエシカル消費を広げていく意義は大きいと考える。「エシカル消費」の周知、推進について考えを伺う。 <b>3 ICT（情報通信技術）の利活用について</b> (1) ICT利活用の基本的な考え方について (2) 自治体クラウドについて (3) 保健・医療・福祉介護・救命救急分野での将来の方向性について (4) 地域活性化となる方策について (5) タブレット議会について (6) 教育分野での利活用について <b>4 チーム学校への取組について</b> 教員が総合的な指導を担う学校の特徴を生かしつつ、部活指導員や専門スタッフ、地域住民との連携を深め「チーム学校」として、複雑化・多様化する課題に対応できる環境整備を進めることについて、教育長の考えを伺う。	市長  市長  (1)～(5) 市長 (6) 教育長  教育長
菊池 美也 議員 (一問一答)	<b>1 遠野市公共施設等総合管理計画について</b> 公共施設等総合管理計画を推進するにあたって、課題となっていることは何か。今後、その課題を市民とともに解決に導くための市長の考え方と具体的な方策について伺う。	市長
浅沼 幸雄 議員 (一問一答)	<b>1 認知症について</b> 当市における認知症の現状と今後の取組について伺う。 <b>2 教職員の長時間の労働について</b> 当市における教職員の労働環境の実態と改善策について伺う。	市長  教育長

